

2023 年度
歯学部
新入生アンケートの結果

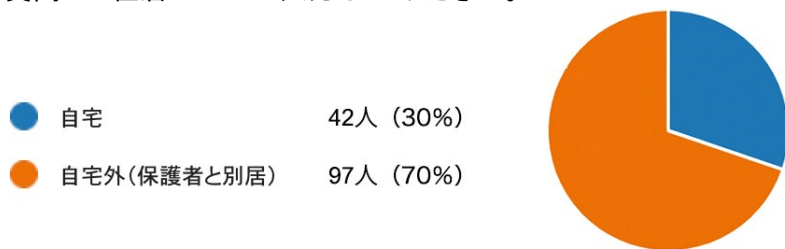
実施日時：2023 年 4 月 3 日（月曜日）

対象人数：2023 年 歯学部新入生 139 名

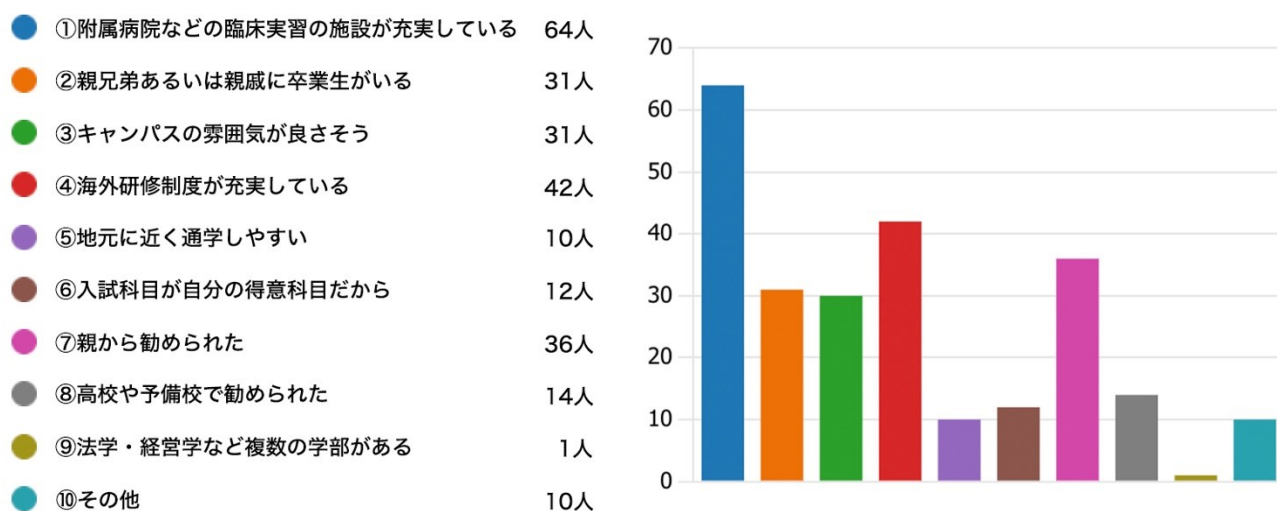
回答者数/新入生数（回答率）：139 / 143 名（97.2%）

質問 1 学籍番号を入力してください。 回答者数 139 人 / 新入生 143 人 (回答率 : 97.2%)

質問 2 住居について入力してください。



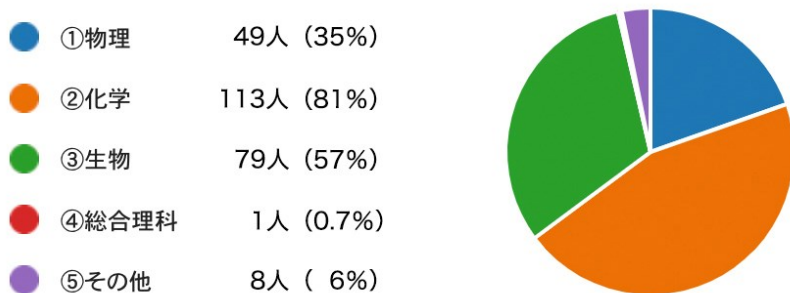
質問 3 朝日大学歯学部への入学を決めた理由は何ですか。(2つまで)



質問 4 質問 3 で、⑩その他 と回答した者が入学を決めた理由

- ・(私立大学歯学部では)学費が安いから (2人)
- ・面倒見がよさそうだった。
- ・父親の知り合いの娘さんが朝日大学生だったため
- ・朝日大学卒業の先輩たちが多くいるから
- ・親戚の勧め
- ・国公立大学に落ちたから (2人)

質問 5 高校で履修した理系科目はどれですか。(複数回答可)

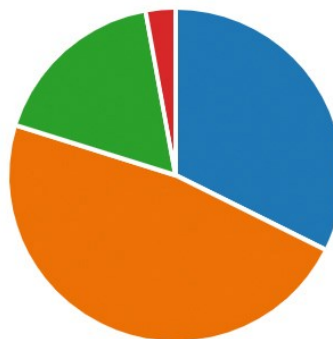


質問6 質問5で、⑤その他 と回答した者が履修した具体的な科目名など

- ・理科基礎 文系選択でした
- ・物理基礎、化学基礎、生物基礎
- ・物理は習っていません。化学と生物は基礎だけ習いました。
- ・化学基礎、生物基礎、物理基礎
- ・高校自体が文系の科目中心だったから
- ・化学基礎・生物基礎・地学基礎
- ・物理基礎 数 1A 数 2b
- ・(海外の高校だったので)履修していません。

質問7 入学前に、本学歯学部の内容について知っていましたか。

- | | |
|----------------|-----------|
| ①ある程度知っていた | 45人 (32%) |
| ②関心のある部分は知っていた | 66人 (47%) |
| ③あまり知らない | 24人 (17%) |
| ④まったく知らない | 4人 (3%) |

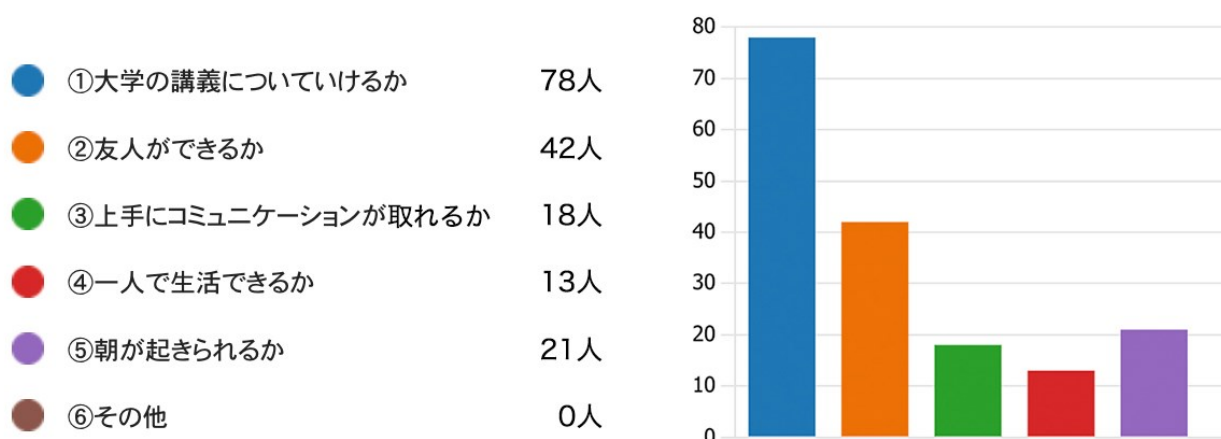


質問8 本学での学修や生活について自信がありますか。

- | | |
|-------------|-----------|
| ①大いに自信がある | 15人 (11%) |
| ②ある程度は自信がある | 42人 (30%) |
| ③やや不安である | 65人 (47%) |
| ④とても不安である | 17人 (12%) |

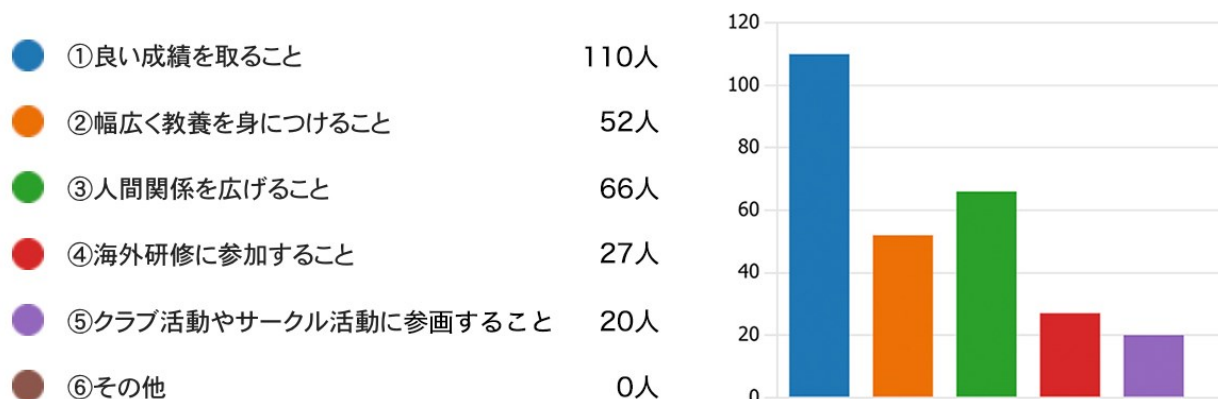


質問 9 ③やや不安または④とても不安を選んだ人は、どんな点が不安かお答えください。(2つまで)



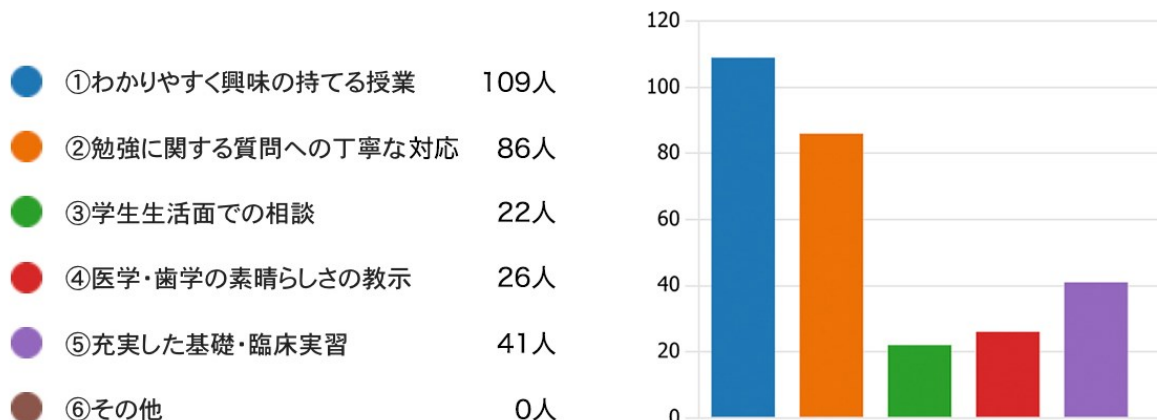
質問 10 質問 9 で、⑥その他 と回答した者の具体的な不安について ⑥その他 の回答者無し

質問 11 大学生活で特に力を入れていきたいことは何ですか。(2つまで)



質問 12 質問 11 で、⑥その他 と回答した者の具体的な内容 ⑥その他 の回答者無し

質問 13 大学・教員に特に期待することは何ですか。(2つまで)



質問 14 質問 13 で、⑥その他 と回答した者の具体的な内容 ⑥その他 の回答者無し

質問 15 学生生活について感じていることや要望、その理由について

[友人、生活に関する不安]

- ・友人が多くできるかが少し不安です。
- ・友人関係や勉強についていけるかとても心配です。(2人)
- ・友達作りができるか、コミュニケーション能力が低く、自分から話しかけられるか不安です。
- ・大学生活をやっていけるかどうか心配です。
- ・不安です。
- ・朝起きれるか、不安です。(2人)
- ・一人暮らしを始めるので、これからの生活が心配です。(2人)
- ・朝、穂積駅からバスに乗ろうとしても、たくさんの生徒が待っているので乗れません。
なので、通学時間だけでいいのでバスの本数を増やして欲しいです。

[勉学に関する不安]

- ・本当に勉強ができなくて留年するかすでに危ういです。先生に常に聞けるところがあったら嬉しいです。
- ・国試を気楽に考えている人が多いので、大学生活が心配です。
- ・6年間ストレートで卒業し国家試験に合格出来るかどうか不安を感じています。
入学式に話を聞きに行った親から「ストレートでみんな卒業出来るとは思わないでください」と話があったと聞いたから。
- ・ストレートで卒業できるかどうか。(3人)
- ・授業についていけてテストでいい点がとれるか心配です。
- ・テストが不安です。
- ・テストで十分な点数が取れるか不安です。
- ・勉強不安です。
- ・勉強に対する不安が大きいです。
- ・とても勉強の面で不安を感じている。
- ・勉強についていけるよう、フォローをお願いします。
- ・高校の復習をやってほしい。
- ・生物が心配です。
- ・生物と化学を学んでいなくて0からなのでとても不安です。
- ・履修していない教科もわかりやすい授業をお願いします。
- ・高校1年で生物基礎を習って以来生物は全く勉強していないので、今後ついていけるかどうか不安です。
- ・文系だったので理系科目を基礎しか習っていないため、ついていけるか不安です
- ・試験勉強について不安です。
- ・勉強面が不安です。なぜなら、英語も苦手ですし高校の時も理科系の科目は生物しかしておらず、
その上、数学も1Aまでしかしていなかったからです。
- ・各授業予習すべき範囲を分かりやすく教えてもらえると助かります。
- ・英語が苦手なので少し英語の授業が不安です。
- ・授業が月曜日～金曜日1限から4限までであるのにはびっくりしました。

- ・学期末テストが長期休暇後にあるのが不満です。長期休暇中もずっと勉強のことが付いてまわりそう。
- ・先生か怖いかどうか、心配です。
- ・学校を辞める事になるかもしれませんが、そうならないようにしてほしいです。

[前向きな意見・意欲、肯定的な感想など]

- ・すごく楽しみです。(3人)
- ・学生生活がとても楽しみです。(2人)
- ・良い友達が沢山できてよかった。
- ・気さくに話しかけてくれる友達がいてよかった。
- ・コミュニケーションを多く取り、苦手なことに挑戦したいと思います。よろしくお願いします。
- ・入学してすぐのオリエンテーションの時点で雰囲気もすごく良く、先生方もとても優しく良い方達ばかりでこれからの生活が楽しみです。6年間でたくさんの仲間が出来たら良いなと思っています。
- ・しっかり勉強していきたい。(2人)
- ・計画的に国家試験の勉強をしたい。
- ・目標に向かって頑張り抜ける素敵な環境だと感じました。
- ・施設が綺麗だと感じた。
- ・施設が勉強に取り組みやすい設計になっているため勉強に取り組みやすそうです。
- ・充実した施設で教育を受け、学習を頑張ります。
- ・授業についていけるよう予習、復習をしっかりとやっていきたいと思っています。
- ・テスト対策をしっかりしたい。
- ・勉強だけでなく、楽しむことも忘れずに生活したい。
- ・充実した生活を送りたいです。
- ・勉強に不安を感じているが頑張ろうと思う。(2人)
- ・大学生活は不安ですが出来るだけ頑張りたいと思っています。
- ・充実した大学生活を送りたいです。
- ・頑張ります。(3人)
- ・しっかり勉強します。(2人)
- ・6年間よろしくお願いします。
- ・頑張りますのでこれからよろしくお願いします。
- ・よろしくお願いします。(2人)

[その他]

- ・掲示板は、1日に大体どのくらい張り替えるのか？
- ・どのくらいの学生がバイトしているか知りたいです。
- ・学友会のサークルに所属する先輩が少し少ない気がする。
- ・これから感じるものがあつたら知らせるようにします。
- ・特に無し(59人)

【総括】

近年は通学圏内である岐阜県や愛知県からの入学者が増えているにもかかわらず、通学圏であっても大学近くで一人暮らしをする学生が多くいるため、「自宅外」に住む新生が70%を占めているのは例年どおりである。これは、一人暮らしをしてみたい年齢であることや部・サークル活動への参加、友人との交流をする時間を得るなどだけでなく、歯学部での学修の時間と量の多さや遅刻・欠席の厳禁など、本学歯学部生に課せられている学業重視の負荷も強く影響していると推察される。この点について、本学での学修や生活について「やや不安」、「とても不安」を感じている新生が82人(59%)もあり、また、不安を感じている点が「大学の講義についていけるか」が78人(55%)と圧倒的に多いことから裏付けられる。しかし、不安を感じながらも、「大学生活で特に力を入れていきたいこと」として、110人(77%)が「良い成績を取ることを」挙げており、多くの新生は本学での「学び」に前向き・意欲的であると評価される。

一方で、高校で理系科目を履修していないことに不安を持つ者、特に人体の構造と機能を学ぶうえで重要な生物は79人(57%)が履修しているが、自由記載をみると生物・化学を履修していない者は特に不安を感じているようである。したがって、「大学・教員に期待すること」も、109人(76%)が「わかりやすく興味の持てる授業」、86人(60%)が「勉強に関する質問への丁寧な対応」を挙げている。これらの回答から、多くの新生、特に歯科医師の親を持つ新生は、歯科医師国家試験の相対評価(合格人数の制限)や共用試験(CBT、OSCE)の公的化など、歯学教育を取り巻く環境の厳しさについて入学前からある程度の情報は得ているのであろう。しかし、共用試験(CBT、OSCE)の公的化の意義、2024年度から共用試験機構によって全国统一基準のCBT合格点(IRT標準スコア)が設定されることなど、すべての新生が早期から知っておくべきことは大学側が説明しておかなければならない。少なくとも「目先の試験さえ合格すれば、・・・、進級さえすれば、・・・」という最低限の目標を持ち、最小限の努力だけで済ませようとする学生ほど歯科医師にたどりつけないという現状を知ることにより、自身の学修態度や行動を早期から高い目標に合わせる必要性を理解することができるようになるであろう。

また、教員も毎年の新入生アンケートの回答から新生の学力の幅を察知し、初学者の学修開始レベルと学修到達目標レベルには大きな乖離があることをよく考えて、このような不安を持った新生を、建学の精神に則った社会性・創造性・人間的知性に溢れた歯科医師に育て、世に送り出すことこそが朝日大学歯学部の教員としての責務であることを強く意識しなければならない。